

北海道・幌延町：地域おこし協力隊活動内容

～ 集落支援事業「地域コミュニティ形成事業」集落・地域で暮らし続けるために ～

目指す姿：「地域運営組織等」が運営する「集落支援センター」により
地域・集落機能を維持して、いつまでも暮らし続けられる仕組みの構築

◎地域おこし協力隊 活動分野：集落支援センター担い手・地域とのコーディネーター

集落支援センター(もう一つの役場)

運営主体：集落（NPO等）「地域運営組織等」形成
※地域と行政の中間的組織

●目的：地域が真に望む機能集約拠点

- ①集落機能を維持して、そこに住みつづける仕組み
- ②肥大化する公共的機能の分業、担い手づくり
- ③地域インセンティブボランティア制度構築

◆地域・集落で真に必要なことを整理し提供(未来)◆

?日常生活支援	?デマンドタクシー(地域交通)
?移動サロン・食堂(居場所づくり)	?特産品開発、6次産業化支援
?地域ふれあい食堂・配食事業	?田舎暮らし体験、移住促進支援
?買物支援	?交流・生活拠点整備 等



◆地域集落課題収集によりすぐにも実践したい 活動分野◆

●集落支援活動

地域交通実験(地域の足)、移動サロン等(居場所づくり)、野菜マルシェ(生きがいづくり)、集落ニーズアンケートヒアリング調査

●地域行事参加サポート

祭り、盆踊り、運動行事、オークション、文化祭、学校行事、老人クラブ、料理教室、配食、各団体サポート

●日常生活支援

草刈、除雪、買物、小修繕、山菜採り、畑仕事、ごみ捨てなど

●町事業

公共的事業支援(協力隊・集落支援員事務、施設管理、駅管理)、人材育成講習受講など